

闘争速報

自交総連東京

全都ハイタク
自教労協共同版

東京都台東区根岸 4-11-10
TEL (3871) 4115 (代)
発行責任者 林 悦夫

春闘特別号
No. 1

日本のタクシーを守るため

RS新法に対し抗議の声を

4月11日には日本維新の会がライドシェア新法を提出。大阪では、万博日本版ライドシェアの使用拡大がはじまったなか、自交総連は4月9日、国会周辺で抗議宣伝を実施。交運共闘のなかまを含め、約100人が参加しました。

自交総連 団結してたたかうぞ

主催者あいさつに立つた庭和田中央闘争委員長は「規制緩和から30年が経ち国交省に同じ過ちを繰り返すなど何度も指摘している。日本維新の会がライドシェア(RS)新法を国会に提出するとしているが、白タクで補充するのではなく、人の命を預かるのにふさわしい許のドライバー

日本のタクシーを将来に向けて守るために国会議員は力を注いでいただきたい」と訴えました。「RS新法を作るな」とシュプレヒコールを上げた後、全国の自交総連のなかまが決意表明をするなか、徳永副委員長は「東京は空車のタクシーが目立ちはじめた。一種免許のドライバーが運転することは安心・安全が脅かされる。RS新法に対し抗議の声をあげないといけない」と決意表明しました。最後に「RS全面解禁

阻止に向けて 自交総連と拳を上げました!!(写真左上)。

参加した東京のなかまは「こうして抗議行動を実施するのは自交総連だけだから、職場のなかまへ一緒に参加しよう」と声をかけていくよ」と話してくれました。

RS全面解禁阻止のたかひの山場となる来月14日には、RS新法を提出した東京維新の会事務所前にて抗議宣伝行動を10時から実施します。

多くのなかまが結集し、抗議の声をあげることを呼びかけます。

春闘 今後のたたかい方を確認

第2回闘争委員会

中1組合が要求書を提出し、労働条件改善をめざして全力をあげています。第6波としては5月20日～24日には全集・ストライキを設定しています。

重点要求獲得にむけ奮闘を

未解決組合は重点要求の獲得に向け奮闘するとともに、要求書未提出組合はすみやかに要求書を経営側に提出することを指示します。



東京地連は4月16日、金杉区民館で第2回闘争委員会を開催。今後の闘争体制を確認しました。16日現在、春闘の取り組み状況として加盟56組合中39組合、共闘2組合

第96回中央メーデー 2025

日時 5月1日(木)10:00～
場所 代々木公園
デモ 11:20～代々木コース

